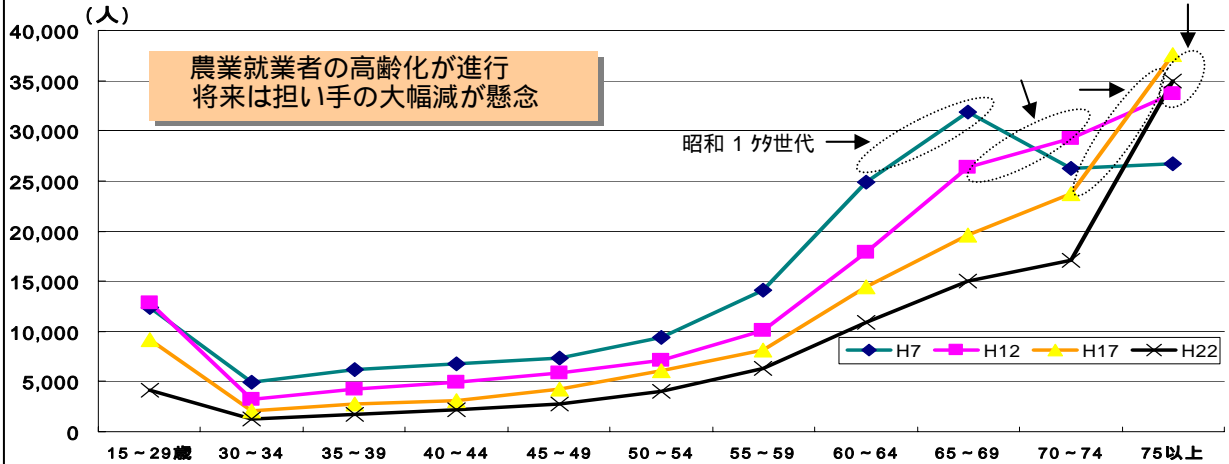


長野県農業の現状

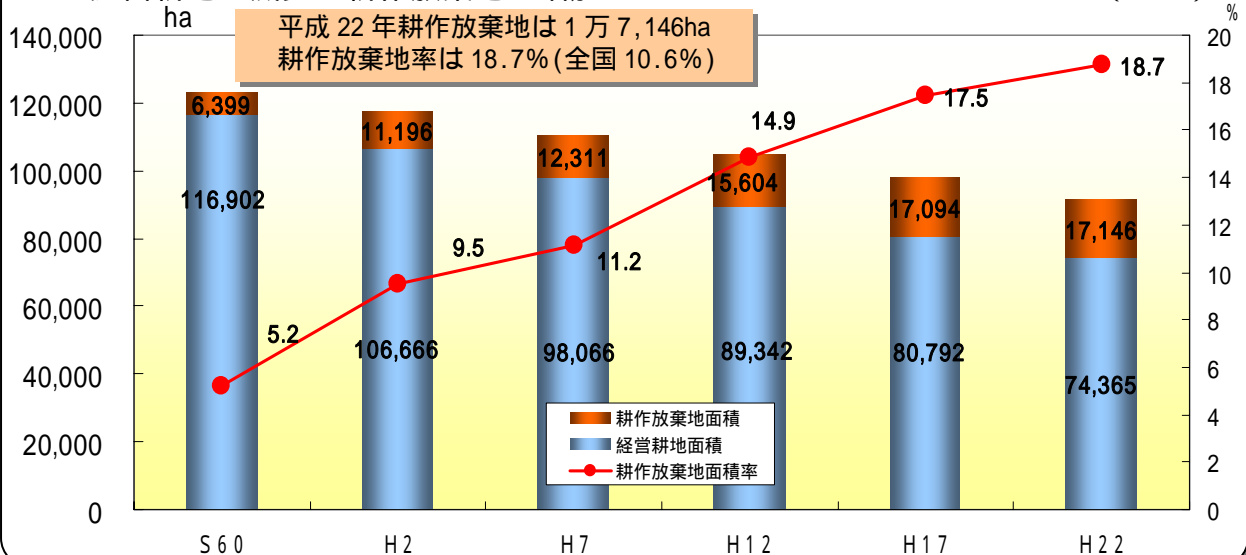
1 農業者の少子・高齢社会による担い手不足

出典：農林業センサス



2 経営耕地の減少と耕作放棄地の増加

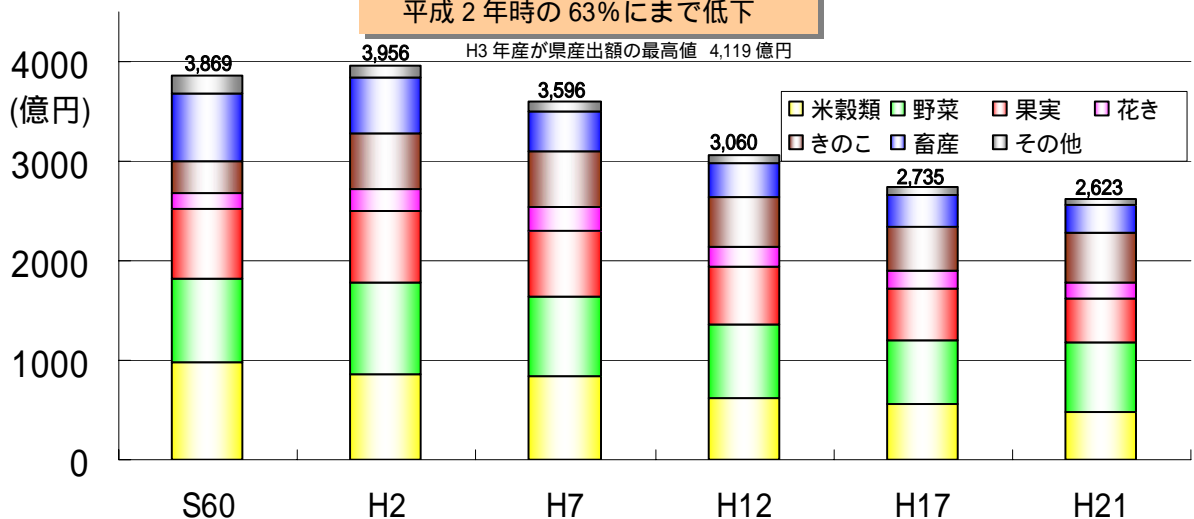
出典：農林業センサス（総農家）



3 農産物産出額の減少

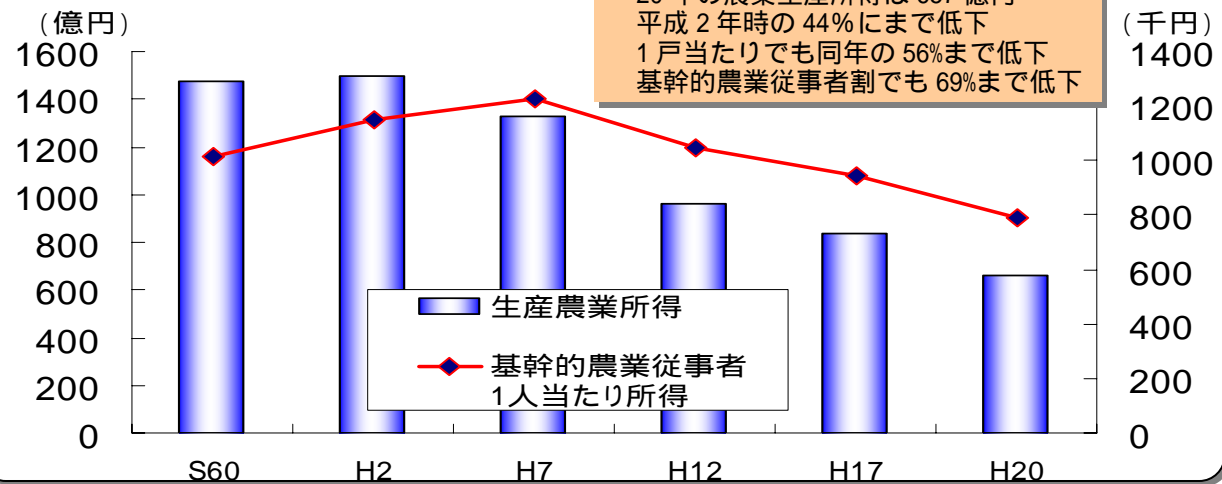
21年の農産物産出額は2623億円
平成2年時の63%にまで低下

出典：農林水産省 生産農業所得統計



4 農業所得の低下

出典：農林水産省 生産農業所得統計



(参考) 農家所得低下の背景

A 農産物価格の低迷

出典：農林水産省(全国値)

平成17年 = 100

年次	農産物総合	米	野菜	果実	花き	きのこ	畜産
S60	115.3	157.9	89.0	102.4	96.6	193.9	113.4
H2	118.4	143.8	113.8	121.3	106.0	211.4	107.0
(H2品目ウイト)	(100)	(20.8)	(23.4)	(18.0)	(5.7)	(14.0)	(14.3)
H7	114.7	137.9	111.2	134.6	108.0	169.6	92.5
H12	100.3	108.8	95.5	110.3	95.5	127.4	91.5
H17	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
(H17品目ウイト)	(100)	(19.6)	(22.9)	(19.2)	(6.8)	(16.1)	(12.0)
H18	102.9	97.8	108.2	120.6	99.1	95.4	99.0
H19	97.6	95.0	100.6	110.1	100.7	97.3	99.5
H20	97.7	94.7	104.8	100.8	98.6	92.8	101.6
H21	95.7	98.0	100.7	91.5	93.0	85.6	98.5
(H21品目ウイト)	(100)	(17.4)	(26.7)	(17.1)	(6.0)	(18.8)	(11.1)

H7年にUR農業合意を実施して以降、農産物価格は長期的に下落傾向
リーマン・ショック等の影響で、さらに大幅に低下
ここ数年では、嗜好品の要素の強い果実・花き等が大きく下落

きのこについては県推計値

B 農業生産資材の高騰

出典：農林水産省(全国値)

平成17年 = 100

年次	農業生産資材総合	種苗及び木	肥料	飼料	農業薬剤	諸材料	光熱動力	農機具
60	98.3	73.0	100.4	114.5	110.6	106.4	111.6	88.5
2	95.6	81.8	90.5	98.4	104.8	102.2	92.8	92.1
7	95.5	93.8	92.3	87.6	106.8	101.8	87.9	99.6
12	97.4	98.5	96.9	88.9	104.1	102.2	86.3	102.7
17	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
18	102.2	100.1	102.4	103.0	99.5	101.0	112.8	99.8
19	105.6	100.6	106.6	118.5	99.5	102.7	116.5	99.7
20	113.6	101.8	132.1	137.5	100.2	106.5	139.2	101.1
21	111.3	102.7	148.4	120.7	109.9	111.1	105.0	104.5

新興国での燃油需要の高まり等による燃油・関連資材価格の高騰
バイオディーゼル燃料の拡大等に伴う飼料の高騰